

平成 25 年（2013 年）の白山の火山活動

気 象 庁 地 震 火 山 部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

○発表中の火山現象に関する警報等

平成 19 年 12 月 1 日 10 時 20 分	噴火予報（平常）
----------------------------	----------

○ 2013 年の活動概況

● 噴気などの表面現象の状況（図 1、図 2）

白峰（白山山頂の西 12km）に設置してある遠望カメラでは、不明の期間がありましたが、山頂部に噴気は認められませんでした。

7 月 12 日に北陸地方整備局の協力により実施した上空からの観測では、白山山頂付近に噴気は認められず、地表面温度分布¹⁾にも特段の異常は認められませんでした。

1) 赤外熱映像装置による観測です。赤外熱映像装置は、物体が放射する赤外線を感知して温度を測定する測器で、熱源から離れた場所から測定することができる利点がありますが、測定距離や大気等の影響で実際の温度よりも低く測定される場合があります。

● 地震や微動の発生状況（図 3、図 4、表 1）

1 月 31 日と 2 月 1 日に白山北側で深さ約 3 km を震源とするマグニチュード (M) 3.3 と M3.4 の地震が発生しました。31 日の地震では岐阜県高山市と飛騨市で震度 1 を、1 日の地震では石川県白山市、富山県南砺市、岐阜県高山市、白川村、飛騨市、福井県大野市で震度 1 を観測しました。白山では、これまでも浅部を震源とする地震が一時的に多発することがあり、2005 年 10 月 3 日には、石川県白山市白峰で震度 2 を観測する地震 (M4.5) が発生し、その後地震活動が一時的に活発化したことがあります。

また、4 月 23 日と 6 月 30 日にも白山付近の浅部を震源とする微小な地震が一時的に増加しましたが、その他の期間では、地震活動は静穏に経過し、火山性微動の発生など火山活動に特段の変化は認められませんでした。

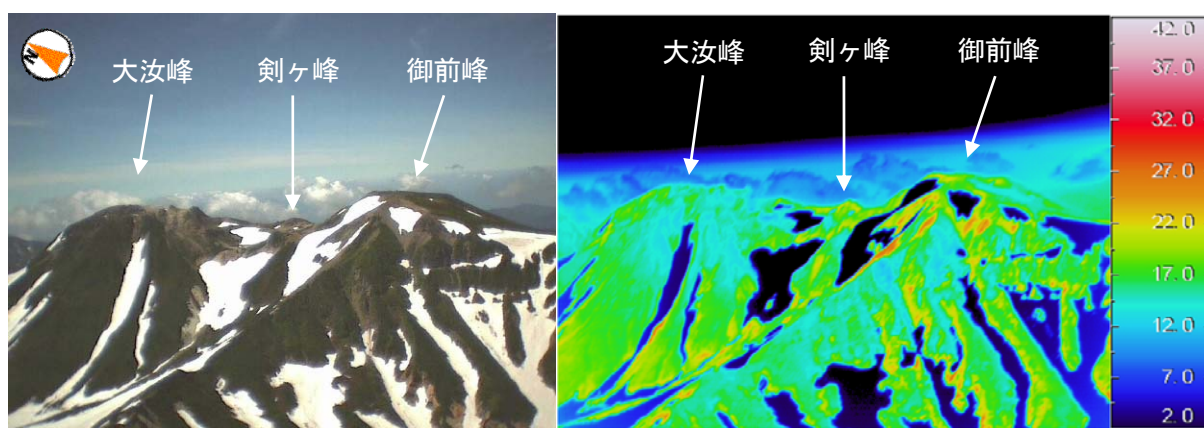
この資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。

本資料は気象庁のほか、国土交通省金沢河川国道事務所、東京大学、独立行政法人産業技術総合研究所及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50m メッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号）。



図 1 白山 山頂部の状況
(12 月 8 日 白峰遠望カメラによる)



2013 年 7 月 12 日 10 時 05 分 白山南西側の上空から撮影 (北陸地方整備局の協力による)

図 2 白山 山頂付近の状況と南西斜面の地表面温度分布

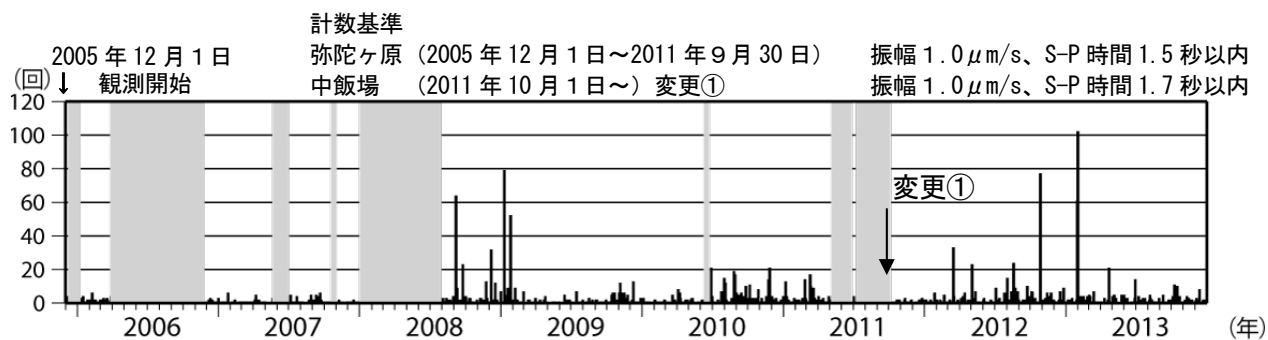


図 3 白山 日別地震回数 (2005 年 12 月～2013 年 12 月)

・ 図の灰色部分は機器障害による欠測期間。

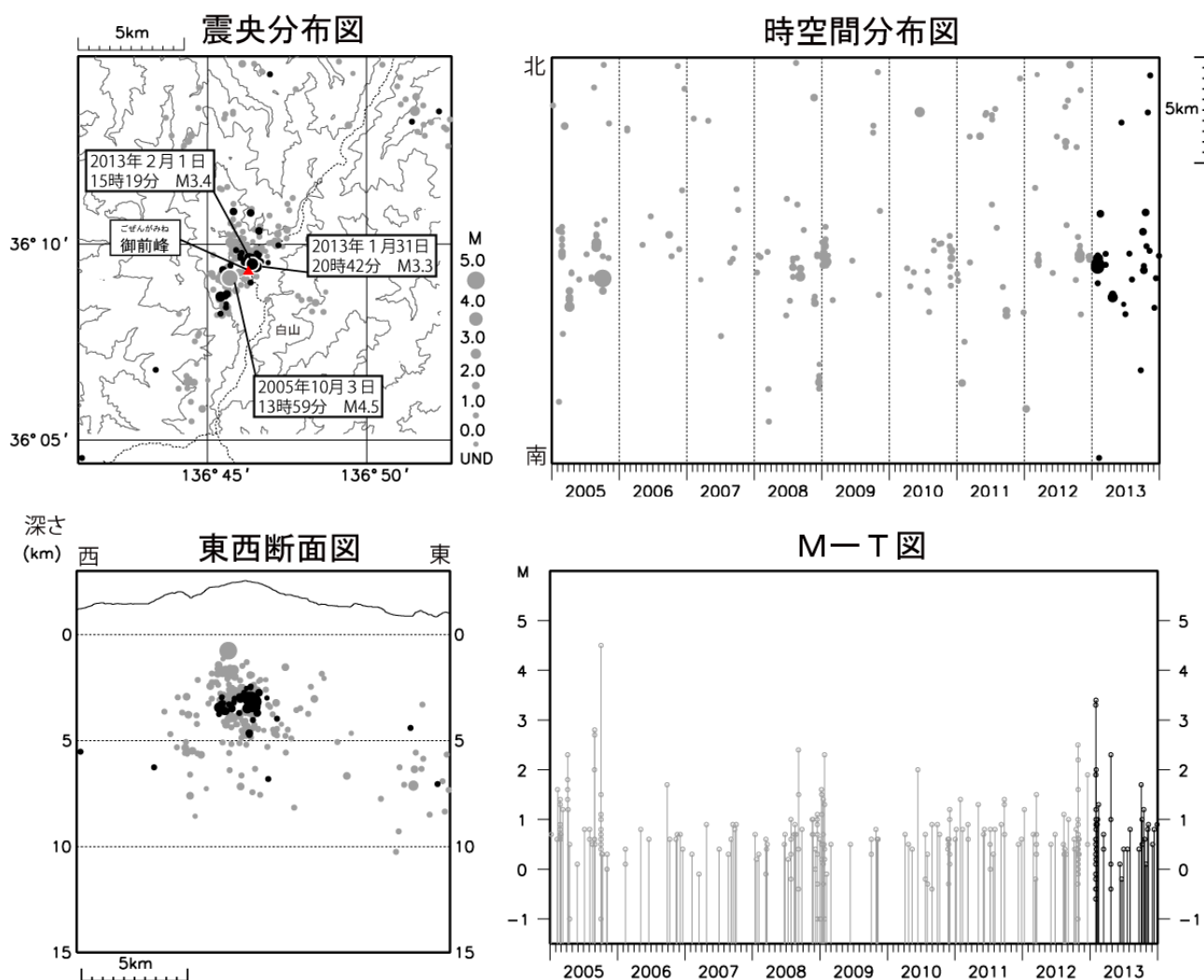


図 4 白山 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動 (2005 年 1 月 1 日～2013 年 12 月 31 日)

● : 2005 年 1 月 1 日～2012 年 12 月 31 日 ● : 2013 年 1 月 1 日～12 月 31 日

M (マグニチュード) は地震の規模を表します。

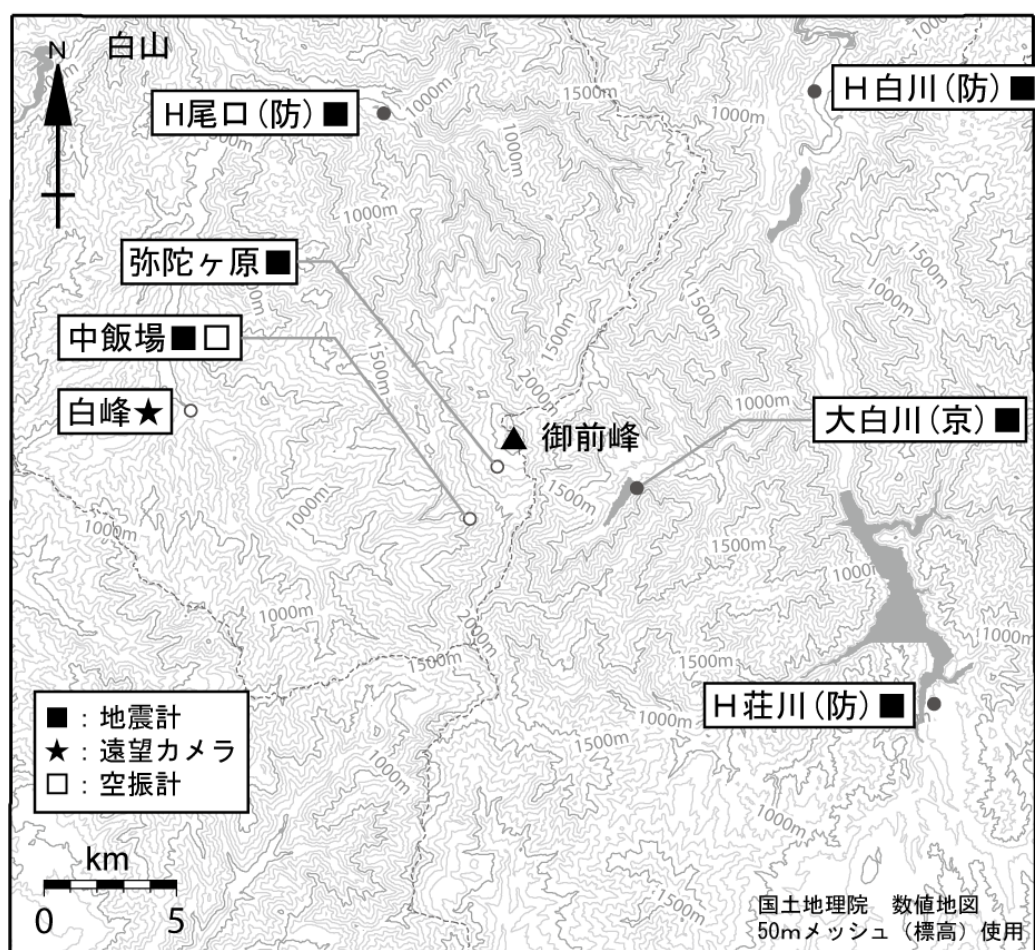
図中の震源要素は一部暫定値で、後日変更することがあります。

表 1 白山 2013 年の日別地震回数

計数基準：中飯場観測点上下動振幅 $1.0 \mu\text{m}/\text{sec}$ 以上で S-P 時間 1.7 秒以内

×は欠測のため回数不明を、≥は欠測時間を含む回数を示す

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1日	0	102	0	1	1	5	1	1	1	0	1	1
2日	1	17	1	1	4	0	0	1	0	0	≥1	0
3日	1	2	5	0	0	3	1	1	0	1	1	0
4日	0	2	0	1	1	0	0	0	0	0	1	2
5日	0	1	4	0	0	0	0	1	1	4	1	0
6日	0	1	0	0	5	0	0	2	0	0	2	3
7日	2	0	0	1	2	0	0	5	0	1	≥1	0
8日	0	4	0	0	2	0	≥0	3	0	0	≥1	2
9日	0	3	0	1	0	3	4	0	0	11	1	0
10日	1	1	1	1	1	0	0	0	5	0	4	0
11日	1	2	0	2	3	0	0	0	0	0	1	0
12日	0	4	0	3	0	0	2	2	0	2	1	1
13日	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	8
14日	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15日	2	3	7	0	0	0	0	0	0	0	3	1
16日	1	4	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0
17日	3	1	0	0	0	0	0	1	1	0	2	1
18日	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	1	0
19日	0	0	1	0	0	0	2	1	1	2	1	0
20日	0	2	1	1	0	0	1	0	0	1	0	1
21日	1	0	0	2	0	1	3	0	1	2	1	1
22日	0	0	0	0	0	0	2	0	1	1	0	0
23日	0	0	0	21	0	0	1	1	0	4	1	0
24日	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	2	2
25日	0	0	1	0	5	0	3	1	0	0	0	0
26日	0	4	0	0	0	1	0	1	1	1	1	1
27日	1	1	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0
28日	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
29日	2		1	0	2	3	0	0	0	1	0	1
30日	0		0	0	0	14	1	0	1	0	0	2
31日	61		1		0		0	3		1		0
月合計	79	157	25	36	26	31	≥24	25	17	44	≥29	27
年合計	≥520											



小さな白丸(○)は気象庁、小さな黒丸(●)は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
 (国)：国土地理院、(防)：防災科学技術研究所、(京)：京都大学防災研究所

図 4 白山 観測点配置図

表 2 白山 気象庁の観測点一覧

測器種類	地点名	位置			設置高(m)	観測開始日	備考
		緯度	経度	標高(m)			
地震計	弥陀ヶ原	36° 8.78′	136° 45.86′	2345	0	2005.12.1	短周期 3成分 2012.10.2 更新
	中飯場	36° 7.69′	136° 45.25′	1540	0	2011.10.1	短周期 3成分
空振計	中飯場	36° 7.7′	136° 45.3′	1540	2	2011.10.1	
遠望カメラ	白峰	36° 9.9′	136° 38.1′	527	5	2010.4.1	高感度